

**PACIENTE COM O LADO DIREITO DO CORPO PARALISADO, (DERRAME).  
DURANTE SEIS MESES DE TRATAMENTO COM ACUPUNTURA,  
O CORPO NORMALIZOU.**



津野さん  
元気がなりました。津野さん  
手元が自由にならず、呂律も回らな  
かっかた。しまたと思っ  
たときにはすでに

**鍼灸の魔術師**  
**ペンギ文育**  
(69)

**脳梗塞で右半身麻痺**

**津野 博喜さん**

健康にはいささか自  
信を持っていた私が何  
の前触れもなく突如脳  
うとしたところ右半身が  
思うようにならな  
い。まさかとは  
思ったが紛れもな  
い中風の発作で右  
手足が自由になら  
ず、呂律も回らな  
かっかた。しまたと思っ  
たときにはすでに

遅くどうする術もなかつ  
た。一転、身体の自由を  
失っては朝夕欠かしたこ  
とのなかったジョギング  
も全くのお手上げ、放心  
状態で二、三日が経過し  
た。

五日目に右手がやや自  
由を取り戻し、言葉もい  
くぶん回復したように思  
えたがそれ以上の進展は  
なく、鬱陶しい毎日を過  
ごしてしるある日、愛読  
のサンパウロ新聞に鍼の  
魔術師で有名なペンギ先  
生による無料治療の広告  
を発見、早速申し込みを  
して当日の治療を受ける  
ことになった。

治療の効果はすぐ表  
れ、それから十一月十七  
日に再び先生の診療所を  
訪れた。

まず初心の診察、私は  
脳梗塞後遺症とだけを簡  
単に告げた。先生は慎重  
に脈診して「尿が出にく  
いことはないか」と言わ  
れた。

その頃は、尿の出る  
のが手間取って不審に  
思っていた。出始めると  
気持ちよく出てしまうが  
出始めるのになり力ま  
ないことには出なかった  
のである。先生の脈心に  
よる正確さに今更ながら  
驚いた。

かくして鍼治療を受ける  
ことに決まり、先生は  
「年齢的からして良くな  
るまでに六カ月はかかる  
だろう」と仰る。六カ月は  
長すぎると思っていたら  
でに回復した。

「取りあえず三カ月治療し  
てその結果をみて考えま  
しょう」ということで週  
三回の治療が始まった。

初回の治療で悪い右足  
がいくぶん軽くなったよ  
うな感じで、二回目には  
首筋から肩にかけての凝  
りが取れてきた。

始めの二カ月は次男の  
介添えで通院していたが、  
三カ月から一人で行  
けるようになりその頃に  
は尿の出具合も良くなり  
身体全体が非常に軽く  
なったように感じられた。

そうして六カ月の治療  
が終る頃には幾分ぎこ  
ちない足取りながらも大  
だるさを感じなくなると  
先生は「もうおめでとう  
う。これで三カ月は通院  
しなくていいですよ。今  
後は自分で歩けるよう  
になります。おめでとう  
う。これで三カ月は通院  
しなくていいですよ。今  
後は自分で歩けるよう  
になります。おめでとう  
う。」と仰る。先生は  
「もうおめでとう  
う。これで三カ月は通院  
しなくていいですよ。今  
後は自分で歩けるよう  
になります。おめでとう  
う。」と仰る。

太極拳体操は当分休み。  
ペンギ先生の診療所は  
聖市パウロスタ区バン  
ブローナ街九八番一  
階。診療所（電話3  
253 6503、3  
253 6659）。